

発行者 野田省一・後援会

電話(昼)45-2426・(夜)45-2703

携帯 090-4873-1915

E-mail nodac@nodac.co.jp



”努力するものは夢を語り、怠業の人は不平を述べる”

インターネットでも公開しています。http://nodac.co.jp

今回で私自身の発行は35回目になりました。ご意見・ご要望がありましたら、お聞かせください

12月定例議会
建設計画に関連する質問 **集中!**

見解の相違・厳しい意見も

12月16日より2日間、定例議会が開催されました。この度の議会で、議案11件、諮問1件を審議し原案通り可決されました。

- 条例改正等では・鶴川厚生病院の管理運営に関する条例と指定管理者の指定に関する議題、情報通信審議会の新たな条例(穂別地区のアミタルTVで地域の気象情報をTVで放送するため)に必要とされる審議会の設置するため、国民健康保険の条例の一部を国民健康法の改正により条例も改正するものなどでした。
- 会計予算補正・福祉灯油に110万円、鶴川厚生病院の町立病院移管のための固定資産買入れ3700万円などの補正などでした。
- 諮問・人件擁護員の任期満了にともなう新任者の承認

●この度の議会では、一般質問に合併時の建設計画に関する質問が集中しました。私からは新規事業により建設計画の進捗に影響はないか、建設計画の変更手順について、他の議員からも建設計画の達成見通し、富内小の改築の実現について、稲富線に関連し、建設計画についてなど、建設計画に対する質問に集中していました。

○これは、合併時の建設計画には無い予定の国営のかんぱい事業を進めようという計画が提示され、また、穂別地区での建設計画の予定が見送られたりある状況から建設計画に対する町長の考えを質すものも集中したものと考えられます。

●定例議会終了後に、非公式の議員協議会が開催され、その中で行政から建設計画の実施計画案、中期財政計画(一般会計収支見通しの変更案)が示され説明があり合併時に予定していた年度から外れてきた事業への意見が多数だされ、町長の政治的判断から見送った説明がありました。このように厳しい意見が続出しましたが、これを受けて町長の政治的判断は今後どのようになっていくのでしょうか?



新年・交流会 穂別
詳細は野田まで。
鳩山由紀夫 代議士
田村龍治 道議
町民センター
2月16日
午後2:30

一般質問通告累計回数は平成18年6月定例議会からの一般質問の累計回数です。敬称は省略させていただきました

	中島	三上	大松	北山	野田	三倉	星	五十嵐	森本	長谷川	新田	吉井	奥村	小坂	津川	北村	中野	木下	山崎	竹中
通告一般質問累計回数	7	3	7	5	7	2		2		1	1	1		1	2	7	6			



一般質問 これがいいのか、町政を問う

新規事業で計画に影響

答 影響はない

野田省一 議員協議会、地域懇話会でも示された国営かん排事業について事情は理解しますが、新たな事業を追加し、合併時の建設の計画の事業の進捗が遅れたり、その実行が図れなくなることが懸念されますが、財政計画はどのように考えていますか。

山口町長 仮に事業が採択をされれば、平成30年から平成32年度までの5カ年事業としての計画となり総事業費の8%の2億4千万円の受益者負担を事業完了の翌年度から町が負担する計画となり、受益者負担は平成30年度以降となりませんことから、現在の建設計画で予定しております大型事業の進捗に影響は及ぼすものではありません。

また、この負担は過疎債の発行を予定し、実質公債費比率などの財政事情を十分に考慮しながら進めていく考えです。

野田省一 この事業の借金の返済が10年先で今の建設計画には影響がないという根拠では、私は、事業内容には納得ができるが、協議手法は納得できない。借金を予約したの

と同じことであり、このような重要な問題を、協議会で当日配付された資料により十分の説明で町民懇話会において新規事業として掲載した事は、議員協議会で協議済みと判断したのですか。

山口町長 これは国営事業で行政以外に、土地改良区、各JA等を含めた団体の調整を図り、議会でも協議をしたことを町民の皆さんにも情報として提示したものです。

野田省一 建設計画まで含めた慎重な協議会での論議が必要ではありませんか。

山口町長 申請に必要な課題があり、これらが調整を図られて申請の見通しが出てきた段階で、またさらに議会との詳細にわたって協議をさせていただく進め方で考えています。

建設計画の変更手順は

答 ローリング方式で説明

野田省一 時代の変化に伴って新町の建設計画を変更することは理解しますが、その手法、手続としては、町長はあらかじめ北海道知事と協議し、その後、議会の議決が必要とされていきますが、いつごろの時期を予定していますか。

富士副町長 建設計画の中に事業整理表がありますが、この建設計画の本文の変更が生じる場合には変更という形で知事との協議が必要とされていますが、事業整理表の変更が生じたとしても、それは建設計画を策定する資料という形で提出をされていますが、知事との協議は必要ないと、道庁の見解です。

山口町長 まちづくり計画の事業の実施は、中期財政計画と行政改革の調整課題を明らかにして実施計画を策定し、建設計画の計画的推進に努め、現在のところは建設計画を見直す状況にあるとは考えていませんが、前期の終了時点では後期の計画を検討する段階と判断をしています。

野田省一 合併をしてまだ2年、この建設計画の策定時に事業整理表に関しても、旧町時代の議会で、それぞれ議決をしてまで取り決めてきたことでもあり、たとえ知事申請の必要ないとの道庁の見解であっても、建設計画の事業整理表の変更が必要になってきたときには新しい町での議会議決が必要ではありませんか。

山口町長 事業整理表の変更は建設計画の変更には当たりませんが、議会の中で予算委員会、議員協議会での実施計画の説明時に議論をすることができまうので理解を願います。

野田議員 穂別地区は建設計画

を糧に合併の賛否を問う投票までしてきたことも町長は強い認識をもって欲しいものですし、また、町民の皆さんから見れば、合併して約束した事が2年たってもたないうちに、事業整理表の中にある稲富線の問題、富内小学校の問題が実質的に保留される方向が見えてきた事など、これまでの協議の手法も含めて、行政に対する不満は大きくなってきております。

この2件のような進め方をされたのであれば、残りの計画も同じ手法で後ろへ送られ実施されない状況になってくるというところが懸念されるので、住民の皆さんの不安を解消するためにもルール化しておくべきと思われるが見解は。

山口町長 これまでの計画実施は、前期5年間の財政の枠の中で調整を図りながら計画を立てておりますし、計画の中から優先度合で順位を付けてきたことは現実的だったと私は思っています。

また、事業調整表が約束事だから全てを淘汰しなくてはならない議論ではなく、国の財政状況によっては特に変動しやすい町の財政ですから、計画にあまり変動しないような形で3カ年のローリングで議会ともに議論をしてきていますから私は、他町よりも丁寧に展開をしていると考えています。

質問を終えて

●12月議会での一般質問は建設計画(合併時作成)に関する質問が4名もいました。これは、合併計画で示された事業の先が見えずに次に計画にはない新規事業の話が出てきて、計画にあるものが実施されずに先に計画に無かったものが優先するといった事態を受けての事とおもいます。

合併をして2年を過ぎようとしていますが、互いの町のことを理解しつづあり、深い議論が必要な時期にもなってきました。厳しい議論が必要なことは言うまでもありませんが、厳しい議論の後は磐石な基盤が出来上がる事を望んでやまないと、ころでもありません。皆さんのご意見お待ちいたします。



疑問に答えて

どーなっているの？

合併の協定書 建設計画

えもえも

合併時の約束・合併協定書には
建設計画主要事業内訳書というもの・・・があります。

いろいろな合併の約束事の、財政の計画の基となる一つです。

建設計画主要事業内訳

新町建設計画主要事業内訳【ハード事業分】 (前期H18~H22・後期H23~H27) (単位:百万円)

区分	事業名	事業の概要	事業費	財源内訳											
				国・道支出金	地方債	一般財源									
前期 穂川町	穂川中学校改築事業	実施設計・校舎・屋内外運動場	4,860	726	3,313	821									
	穂川厚生病院改築事業	穂川厚生病院改築													
	町営住宅建設事業	町営住宅12戸建設													
	道路整備事業	町道整備事業(前期13路線)													
	消防自動車購入事業	消防自動車3台更新													
	その他の事業														
	前期 穂川町	穂川中学校改築事業					実施設計・校舎・屋内外運動場	6,564	2,194	3,977	393				
		穂川厚生病院改築事業					穂川厚生病院改築								
		町営住宅建設事業					町営住宅12戸建設								
		道路整備事業					町道整備事業(前期13路線)								
		消防自動車購入事業					消防自動車3台更新								
		その他の事業													
		穂川中学校改築事業					実施設計・校舎・屋内外運動場					11,424	2,920	7,290	1,214
		穂川厚生病院改築事業					穂川厚生病院改築								

前期 H18~H22	穂川町	穂川町
穂川中学校改築事業	穂川中学校改築事業	穂川中学校改築事業
穂川厚生病院改築事業	穂川厚生病院改築	穂川厚生病院改築
町営住宅建設事業	町営住宅12戸建設	町営住宅12戸建設
道路整備事業	町道整備事業(前期13路線)	町道整備事業
消防自動車購入事業	消防自動車3台更新	消防自動車3台更新
その他の事業		
穂川中学校改築事業	穂川中学校改築事業	穂川中学校改築事業
穂川厚生病院改築事業	穂川厚生病院改築	穂川厚生病院改築
町営住宅建設事業	町営住宅12戸建設	町営住宅12戸建設
道路整備事業	町道整備事業(前期13路線)	町道整備事業
消防自動車購入事業	消防自動車3台更新	消防自動車3台更新
その他の事業		

富内小学校・改築
稲富線改良もこの中にあります。

19年末資料
実施計画では

むかわ町建設計画・実施計画(案)

区分	事業名	事業の概要	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
1. 事業の予見(大まかなもの)	学校施設整備事業	穂川中学校改築事業	1,829	426	1,048	155	0	905	621
	小規模土地改良事業	花田、幸田、白木、豊田、田中、田中	50	24	0	0	26	16	17
	林道整備事業	富内線(富内線)・C(現中富線)改良(1期)(延長約)	409	201	192	16	129	140	140
	町営住宅整備事業	大町町営住宅建設事業(3棟24戸)	193	75	91	27	19	174	0
	公共下水道整備事業	豊栄整備	51	26	18	7	20	31	0
	小規模山間部整備事業	穂川地区、穂川地区	145	71	68	0	51	0	52
	消防施設整備事業	水曜村ポンプ車、水曜村ポンプ車、消防ポンプ車、消防ポンプ車	141	23	117	0	0	0	72
	消防施設整備事業	消防ポンプ車、消防ポンプ車、消防ポンプ車、消防ポンプ車	737	223	401	0	0	252	236
	消防施設整備事業	消防ポンプ車、消防ポンプ車、消防ポンプ車、消防ポンプ車	444	123	0	0	64	444	0
	消防施設整備事業	消防ポンプ車、消防ポンプ車、消防ポンプ車、消防ポンプ車	170	0	164	26	20	150	0
2. 事業の予見(大まかなもの)	穂川中学校改築事業		100	0	100	0	100	0	0
	穂川厚生病院改築事業		0	0	0	0	0	0	0
3. 事業の予見(大まかなもの)	穂川中学校改築事業		4,069	1,984	2,414	255	206	1,966	1,353
	穂川厚生病院改築事業		2,887	806	1,722	256	74	1,316	1,142
4. 事業の予見(大まかなもの)	穂川中学校改築事業		1,212	388	692	130	590	911	411
	穂川厚生病院改築事業		0	0	0	0	0	0	0

※2. 次の事業は上記に含まれておりません。
 学校施設整備事業(富内小学校改築事業)
 町立病院建設事業(現厚生病院改築事業)
 農業近代化施設整備事業(米乾燥調整施設、野菜集出荷施設)
 道路整備事業等(稲富線改良舗装)

欄外になってしまいました!

富内小・稲富線改良は H20~H22年の実施予定には入っていません?

H20年度からH22年度までの実施検討する事業の案です。12/20議員協議会で配布
 将来の財政を考慮すると23年以降に計画できる??
 延期は、実質上・・・中止に等しいのでは?



事業実施判断は町長の政治的判断だとしても、
 約束を変更するには、順序があるのでは?

慎重な議論をする
ルールが必要